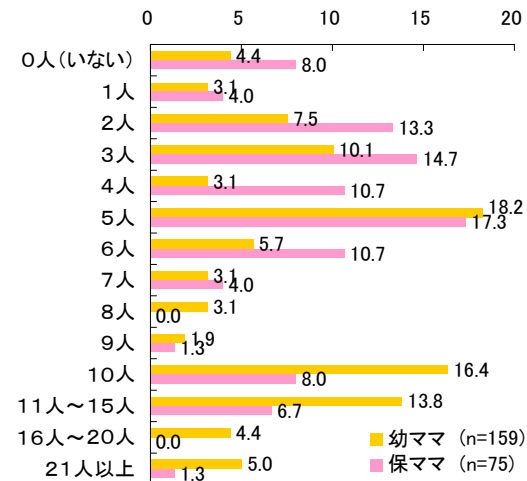




幼稚園ママがママ友の人数・付き合いとも深い結果に

ママの生活に欠かせないママ友。人数では、幼稚園ママは、「5人」「10人」「11~15人」、保育園ママは「5人」「3人」「2人」が上位となり、圧倒的に幼稚園ママの方が多く結果となった(グラフ①)。ママ友との食事頻度でも、保育園ママでは、1位は「2~3カ月に1回」だが、20%弱が「したことがない」という結果に(グラフ②)。ママ友との付き合いは、良かったことが多い半面、「適当な距離感が難しい」など、悩みをもっている人も多い。幼稚園ママでは、「ママ友が多くイベントなどにどこまで誘っていいかわからない」、逆に保育園ママでは、「もっとママ友とかかわりたい」という声も多く見られた。

グラフ①ママ友は何人いますか？



幼稚園ママ平均: 7.8人
保育園ママ平均: 5.0人

園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。
(あんふぁんサイト <http://www.enfantliving.jp>)

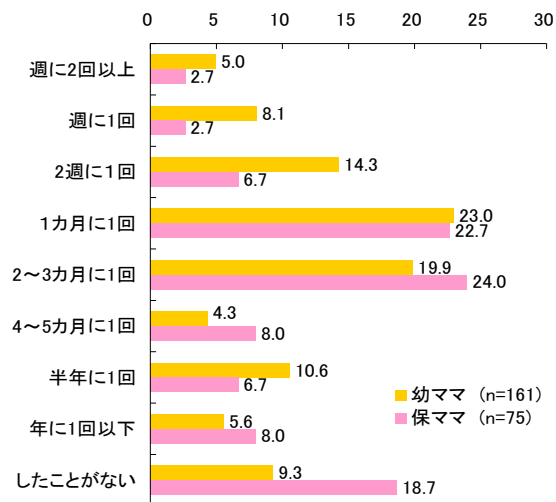
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

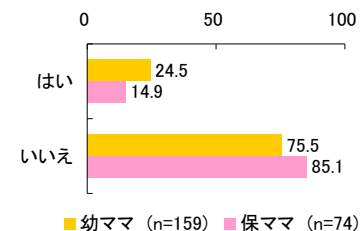


グラフ②ママ友と一緒に食事をすることがありますか？

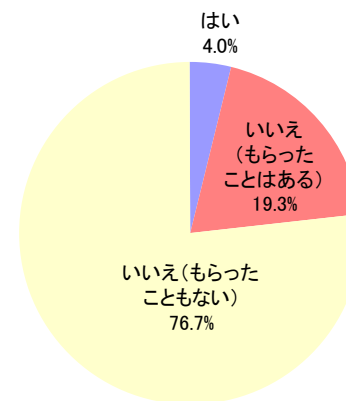


幼稚園ママ平均: 16.4回/年
 保育園ママ平均: 10.1回/年

グラフ③ママ友とのサロンに参加したことがありますか？



グラフ④あなたは自分の「ママ名刺」を持っていますか？



園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。
 (あんふぁんサイト <http://www.enfantliving.jp>)

リビング暮らしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



ママ友がいて良かったこと(保育園ママ)

- 会社の同僚にママが多いので、お昼休みにランチを食べながら情報交換している。ワーキングマザー仲間存在が励みになり、リフレッシュできます!(千葉県・34歳)
- たまにママ友と集まっておしゃべりすると、みんなの子どもの様子を聞けるので共感したり吸収できることがあるので良い。(鳥取県・32歳)
- 同じ年頃の子を持つので、ちょうど発達が同じくらい。その時々で困っていることを相談したり、やっぱり同じだなーと安心したりでほっとする。おすすめの病院の情報など教え合っている。(東京都・43歳)

ママ友に関する悩み(保育園ママ)

- なかなか、お迎えの時間が違って会う機会がなく、ママ友ができにくく、親しくなりにくい。(兵庫県・41歳)
- 子育て以外の話題をどのくらい深くまで話せるのか迷う(東京都・39歳)

ママ友がいて良かったこと(幼稚園ママ)

- 子育てについて、困ったり悩んだときに気軽に相談できる。夫に話してもどこか他人事のような感じだし、やっぱり子育てをしているからこそ、共感してもらえたりする。意外に同じ悩みを持っていたりして、安心したり。年齢は様々ですが、みんな優しく、ドラマなどで観るような陰湿な関係は全くありません。(千葉県・30歳)
- 子育てに疲れた時でも、ママ友と話しながらお茶したり、食事していたりするとストレス解消になるのか、家でも嫌な顔をしたりせずに笑顔で子育てできるような気がする。(神奈川県・47歳)
- 子どもが来年は小学生になるので、いろいろ心配事があるが、上のきょうだいのいるママ友からいろいろ教えてもらってありがたい。こういう情報が結局自分にとって「生きた情報」となっているのだから、幼稚園に通わせていろいろなママ友に出会えてよかった。(千葉県・29歳)

ママ友に関する悩み(幼稚園ママ)

- いろいろな世代、性格のママ友がいて、親しげに話していたり、グループ化しているところへ自ら話しかけるのはしんどいし、どう話せばいいかわからず困る。また、最初からため口もどうかと思いつつ、そんな微妙なところが困る。(京都府・31歳)
- たくさんいるので、ランチ会などにどこまで声をかけるべきか悩む。(東京都・42歳)
- ママ友に話してスッキリして事もあろうし、1人で悩まなくてすむ問題もあるので助かるが、子ども同士がトラぶった時に、どこまで相手に踏み込むのが難しい。それで無視されたこともあった。(大阪府・39歳)

園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。
(あんふぁんサイト <http://www.enfantliving.jp>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

<調査概要>

- 2013年5月6日～5月26日実施のwebアンケートの回答から、275件を集計

<調査実施>あんふぁん